

自分が好き

友達が好き

遊びの大好き！

こども未来局
保育・子育て推進部



1月園だよい

今年もよろしくお願ひします



新しい一年の幕開け、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。きっとどのご家庭でも、こども達の元気な声が家中に響き、賑やかで温かな新年を迎えられたことだと思います。

大人になると「時」の流れは驚くほど早く感じられ、あっという間に一年が過ぎてしまいます。特に、子育て中は「時間が足りない」と感じる保護者の方も多いのではないでしょうか。一方で、こどもにとっての「時」の流れは、大人が思うよりもゆっくりと言われています。それは、脳がまだ発達途中で情報処理のスピードがゆっくりであること、そして一日の出来事を“新しい経験”として丁寧に記憶していくからだそうです。さらに、毎日のワクワクやドキドキ、泣いたり笑ったりという豊かな感情の動きは、時間をより長く感じさせるそうです。大人とこどもでは時間の感じ方に違いがありますが、共に過ごすその一瞬一瞬は、どちらにとっても大切な「時」であることに変わりはありませんね。

2026年も、こども達が「自分らしく」さまざまな経験を重ねていけるよう、私たち大人も心身ともに健やかに過ごしていきたいものです。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

園長 村田朋子



☆☆☆ 1月の目標 ☆☆☆

- ◎ 冬の自然事象に触れ、興味・関心を持って遊ぶ
- ◎ お正月遊びや様々な伝承遊びに関心を持ち、楽しむ



1月の予定

- 15日(木)園医健診(0・1歳児)
- 20日(火)ゆめっこランド
- 21日(水)ゆめっこランド
(フォトステップ来園日)
カレー会食
- 27日(火)乳児お楽しみ集会
- 31日(土)ぞうぐみ懇談会(9:00~10:30)

2月の予定

- 3日(火)節分集会
- 12日(木)園医健診(5歳・入園前健診)
- 14日(土)クラス懇談会
(ぞうぐみ以外の各クラス)
- 17日(火)卒園式総練習
- 19日(木)乳児お楽しみ集会
(フォトステップ来園日)

お願い

駐輪場をご利用の方へお願ひです。自転車を駐輪する際は枠内に1台停めるようご協力よろしくお願ひいたします。(時々枠をまたいで停めている自転車があります)



『表現遊びの会』の感想



12/6(土)に幼児クラスの『表現遊びの会』が行われました。こどもたちの日頃楽しんでいる遊び等から題材を選び、思いや意見を取り入れながら作り上げてきました。大好きな保護者の方と一緒に参加する場もあり、園での表現活動をより身近に感じていただけたのではないでしょか。お子さんの様子や保護者の方が一緒に参加された様子についての感想を一部ではありますが、ご紹介させていただきます。



- ・従来の発表会とは異なる親子で楽しむスタイルで、日頃の様子を想像しながら、一緒に楽しむことができました。最後の歌は母子分離が難しかったですが、頑張っている姿を見ることが出来てよかったです。
- ・アートウィークを楽しみにしており、表現遊びでやるばけたくんは家で歌の練習までして参加していました。ハサミやペンなどを使って物を作ることにばけたくんからハマって今ではダンボールを使って車を作るなど家でも表現活動が活発な娘です。来年が楽しみだなと思う程の歌と製作でした。



- ・表現遊びの会、ありがとうございました!制作は『こども達の気持ちを優先で』ということで、程よく親も手伝いつつ進められて良かったです。それぞれ個性豊かなお面が出来上がって、見ているだけで楽しかったです。劇遊びも、発表会のようなかこまつ零囲気ではないので、自然な姿で楽しんでいる様子で、普段からみんなが楽しんでいることが分かりました。こかぶ抜きは、とにかく可愛かったです!!かつての発表会の形も良かったですが、今の自然な姿の表現遊びの会も素敵ですね。保護者の巻き込み方が上手くて、笑顔たくさんのお会となりました。とても楽しく参加させていただきました。



- ・少ない人数になってしましましたが残った子ども達で頑張って歌や演奏を真剣にしている姿に成長を感じました。一緒に作る工作は大人も童心に戻って楽しめました。ありがとうございました。
- ・家ではよくドラえもんの歌は歌っていましたがピアニカの練習をしている所を見た事がなかったので、本番までちゃんとできるのか心配でしたが曲に合わせて弾けていて、感心しました。また、子供と一緒に工作するのがとても楽しかったです。家でも温泉のちっちゃいバージョンをやってみたいと思います。

幼児クラスの保護者の皆様、お忙しい中感想をお寄せいただき、ありがとうございました。

子育て奮闘記

12月で2歳になった息子ですが、とにかく歩きたい欲がすごいです。朝の登園の際も、ある脇道すべてに入りそうな勢いで走り出します。抱っこするとすぐに「おんり、おんり」と降ろしてくれアピールが始まります。保育園に遅れそうだから急ぎたい反面、行かないよと否定ばかりするのは可哀想と思うジレンマに悩まされてしまいます。早く家を出れば解決しそうですが、どこまでも突っ走りそうです。しかしながら、それくらい歩いたり走ったりすることが日々上手になっていく息子を見ることが楽しみでもあります。気づいたらジャンプをしているなど、こどもの成長は早いと聞いていましたが、肌で感じています。ここからイヤイヤ期かと思いますが、息子に寄り添いながら楽しみたいと思います。

1歳児クラス 母